

(C) Copyright CANVASs Co., Ltd.

=====
【ソフト名】 SST G1Pro アップデートインストーラ
【対象製品】 SST G1 Pro 日本語版 / 英語版
【登録名】 SST G1 Pro Ver.1.1.30
【アプリケーション名】 setup.exe
【著作権者】 株式会社カンバス
【動作環境】 Microsoft Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 / 日本語版 / 英語版
【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布を禁止します。
2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。
=====

<Ver.1.1.30> 2017.7.14

本バージョンアップによる変更内容

本バージョンアップでは、ショートカット機能を大幅に強化しています。

詳細は下記機能追加をご覧ください。

1) 主たる機能追加

- ショートカットキー設定
- 指定時間戻す機能
- 最終チェック
- Netflix用データチェック
- iTT エクスポート (ルビ・縦字幕対応) ※有償オプション

2) 仕様変更

3) 機能修正

1) 機能追加

●ショートカットキー設定

ーショートカットキー設定において設定項目を追加しました。下記の項目にショートカットキーを設定することが可能です。

青字：ショートカットキー追加項目、緑字：新規追加機能

カテゴリタブ	操作	デフォルトのキー	備考
ファイル	新規作成ウィザード		
	新規ファイル	ctrl+n	
	プロジェクトファイルを開く(開く)	ctrl+o	
	プロジェクトファイルを閉じる		
	上書き保存(保存)	ctrl+s	
	名前を付けて保存	ctrl+shift+s	
	SSTG1 用に 24Fr で保存		
	映像ファイルを開く		
	映像ファイルを閉じる		
	レンダリングダイアログの表示		
	ユーザー設定ダイアログの表示		
	アプリケーションの終了		
編集	元に戻す	ctrl+z	
	やり直し	ctrl+y	
	切り取り	ctrl+x	
	コピー	ctrl+c	
	貼り付け	ctrl+v	
	クリア(消去)	ctrl+delete	
	全て選択(すべて選択)	ctrl+a	
	属性を含めてコピー		
	属性を含めてペースト		
	別トラックにコピーペースト		
	AトラックとBトラックの字幕を入れ替える		
ブックマーク	ブックマークの設定/解除	ctrl+F2	
	ブックマークのクリア	ctrl+shift+F2	
	ブックマーク一覧の表示		
	次のブックマーク	F2	
	前のブックマーク	shift+F2	
	ブックマークのエクスポート		
	ブックマークのインポート		

(続き)

設定タブ	操作	デフォルトのキー	備考
字幕	字幕削除ダイアログの表示		
	字幕番号の振り直しダイアログの表示		
	字幕移動ダイアログの表示		
	字幕情報一括削除ダイアログの表示		
	字幕番号の設定ダイアログの表示(現字幕)		
	字幕番号ジャンプダイアログの表示		
	現字幕を分割		
	後ろに存在する字幕と結合		
	文字カウントダイアログの表示		
	空のデータをリストの最後に追加	Insert	
検索等	字幕検索(検索)	ctrl+f	
	次へ検索	F3	
	前へ検索	shift+F3	
	置換	ctrl+h	
	フォーマット検索のダイアログの表示		
	検索属性指定ダイアログの表示		
	sdb 検索ダイアログの表示		
ビデオ操作	再生/停止(再生)	F11	※1
	1フレーム次へ		
	1フレーム前へ		
	字幕再生/停止(字幕再生)	F12	※1
	逆再生/停止		※2
	2倍速再生		※2
	2倍速逆再生		※2
	1/2倍速再生		※2
	1/2倍速逆再生		※2
	指定時間戻す		※3
	次の字幕へ移動	PageDown	
	前の字幕へ移動	PageUp	
	先頭の字幕へ移動		
	最後の字幕へ移動		

(続き)

設定タブ	操作	デフォルトのキー	備考
ビデオ操作	表示スケール拡大		
	表示スケール縮小		
	表示トラックの切替え		
	インタイム・アウトタイムの設定		
	波形のセンターへ移動		
エフェクト	フォーマット設定のダイアログの表示		
	デフォルト・フォーマットリストの表示		
	ルビダイアログの表示		
	カーニング・レディングダイアログの表示		
	表示位置・行配置 ダイアログの表示(表示位置・行配置 ダイアログ)		
	行配置 (行頭)		※4
	行配置 (行末)		※4
	フェードイン・フェードアウトダイアログの表示(エフェクトダイアログ)		
	フォント色ダイアログの表示		
	イタリック		
	傍点		
	エッジタイプ (丸型)		
	エッジタイプ (角型)		
	エッジタイプ (シャドウ)		
	エッジ色ダイアログの表示		
	組文字		
	マスク(座布団)を付ける		
	マスク(座布団)の色の設定ダイアログの表示		
	自由位置		
	フォーマットをデフォルトに戻す		
	自由位置設定のみ解除		

(続き)

設定タブ	操作	デフォルトのキー	備考
TC	基本設定ダイアログの表示		
	フレーム落ち情報の設定ダイアログの表示		
	設定情報のクリア		
	フレームタイプ変換ダイアログの表示		
	ピッチ調整ダイアログの表示		
台本	原文ウィンドウにコピー		
	字幕ウィンドウにコピー		
	すべて表示の切り替え		
画面	ビデオウィンドウにフォーカスを移す		
	字幕入力ウィンドウにフォーカスを移す		
	原文入力ウィンドウにフォーカスを移す		
	波形ウィンドウにフォーカスを移す		
	台本ウィンドウにフォーカスを移す		
	字幕ウィンドウ内のコントロールフォーカス移動		※5
	コメントウィンドウに移動		
	字幕番号入力ウィンドウに移動		
	画面調整ダイアログの表示		
	全画面表示		
チェック	最終チェックダイアログの表示		
	チェックエフェクト解除		
	Netflix用データチェックダイアログの表示		
その他	ショートカットキー設定ダイアログの表示		
	バージョン情報		

※1：再生中に「再生」「字幕再生」スペースキーのいずれかを押すと停止します。（既存と同様）

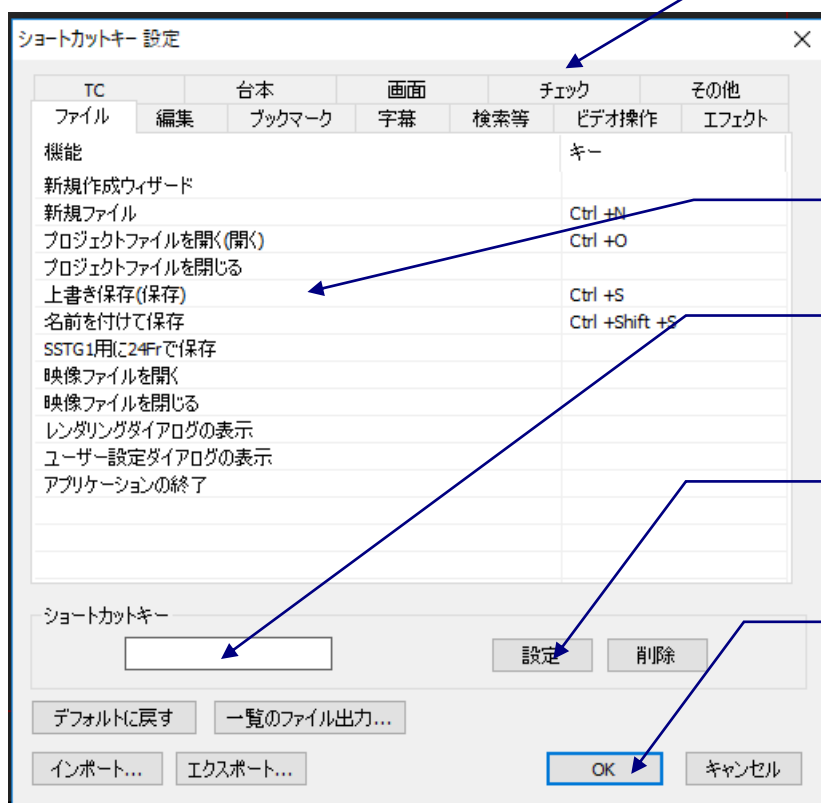
※2：設定したキーを押すと再生が始まり、もう一度押すと停止します。再生中に別のキーを押すと新たに押したキーの動きとなります。

※3：[ユーザー設定]－[詳細]タブの「指定時間スキップ」にて指定時間を設定します。詳細はユーザー設定の「指定時間戻す」の項目をご参照ください。

※4：横字幕、縦字幕どちらも「行頭」or「行末」に変更します。表示位置は変更されません。

※5：フォーカスの移動する順番は、原文入力ウィンドウ→字幕入力ウィンドウ→コメントウィンドウ→台本ウィンドウ→波形ウィンドウ

—ショートカットキー設定画面を一覧で見やすいように変更しました。



1. カテゴリごとに分かれているので、該当のカテゴリのタブを選択します。

2. 設定したい項目を選択します。

3. 割り当てたいキーを押します。押したキーが表示されます。

4. [設定]をクリックすると割り当てキーが設定されます。

5. [OK]をクリックします。設定後は必ずソフトを再起動してください。

[一覧のファイル出力] : ショートカットキーの一覧を csv で出力します。

[インポート][エクスポート] : エクスポートで出力したショートカットキーの設定をインポートで取り込むことが可能です。
以前のバージョンのものも引き続きインポート可能です。

<ショートカットキーで設定可能な組み合わせ>

- ・ 単独キー : F1 ~ F12
- ・ 組み合わせ : Ctrl + 任意のキー
Alt + 任意のキー
Shift + 任意のキー
Ctrl + Alt + 任意のキー
Ctrl + Shift + 任意のキー
Shift + Alt + 任意のキー

※Home キーと End キーの単独キー、組み合わせは設定できません。

※Page Up、Page Down の単独キーは設定できません。

※Ctrl + Page Up、Ctrl + Page Down は設定できません。

※Alt と以下の組み合わせは、すでにメニューバーからのショートカットで利用されているため、設定できません。

Alt+f /Alt+e /Alt+s /Alt+p /Alt+o /Alt+c /Alt+i /Alt+r /Alt+h

※設定時の注意

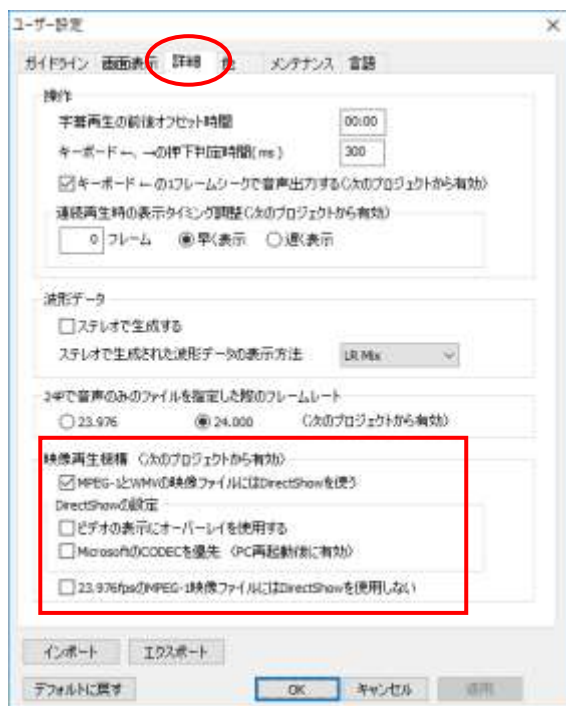
ショートカットキーを設定後にソフトを再起動せずに再度ショートカットキー設定画面を開くと、設定したキーが消えているように見えます。このときソフトを再起動すれば、設定したキーが表示されるようになります。しかし、ソフトを再起動せずにさらに新たなキーを設定した場合には最初に設定したキー設定は消えてしまいます。ショートカットキー設定を行い、設定画面を閉じた後は、必ずソフトを再起動するようにしてください。

●ユーザー設定

—[再生]タブを追加しました。

再生に関する項目は[再生]タブに移動しました。従来[詳細]タブにあった「映像再生機構」は[再生]タブに移動しています。

■従来の[詳細]タブ



■追加された[再生]タブ



–[再生]タブに音声再生の切り替えを追加しました。

一部の Windows10 の PC において、1 フレーム再生時と通常再生開始時にノイズが発生することがありましたが、ノイズが発生しないように対応しました。

再生開始時にノイズが発生する場合は、[ユーザー設定]–[再生]タブの「音声再生をソフトウェアに依存する」にチェックを入れてください。

–1行あたりの文字数において、組み文字は1文字としてカウントすることができるようになりました。

縦字幕の1行あたりの文字数において、組み文字は「1」文字としてカウントします。

[ユーザー設定]–[ガイドライン]タブの「字幕」–「文字数(/行)(縦)」の「組文字は1文字としてカウントする」にチェックを入れることで、組文字を「1」としてカウントするようになります。

–スペースキー押下時の再生の挙動が選択できるようになりました。

従来は波形ウィンドウ上のスポッティング内にカーソルがあるとき、スペースキーを押すとスポッティング内をリピート再生しておりました。

今回のバージョンから、スポッティング内でスペースキーを押下した場合、以下の通り挙動を選択できるようになりました。[ユーザー設定]–[詳細]タブの「カーソルが字幕内にあるときのスペースキーの挙動」にて設定が可能です。

・現字幕再生

：スポッティング内をリピート再生し、再度スペースキーを押す もしくは スポッティングの終了位置でカーソルが停止する（従来通り）

・ビデオ再生

：カーソルの位置から再生を開始し、再度スペースキーを押すまで停止しない

–「指定時間戻す」機能を追加しました。

ショートカットキー設定したキーを押すと、指定の秒数分一気に戻ることができます。

・本機能を利用するには[設定] –[ショートカットキー設定] の [ビデオ操作] タブにある「指定時間戻す」にショートカットキー設定を行って下さい。

・設定したキーを押した際に戻る秒数は[ユーザー設定]–[詳細]タブの「指定時間スキップ」にて設定が可能です。



指定時間スキップ

移動量(戻る) 1/3 秒

「1/3」「1/2」秒はフレームレートの設定により、戻るフレーム数が異なります。

例) 30Fr DF のプロジェクトの場合

1/3 秒 → 10 フレーム戻る 1/2 秒 → 15 フレーム戻る

※24Fr で、「1/3」秒を設定した場合

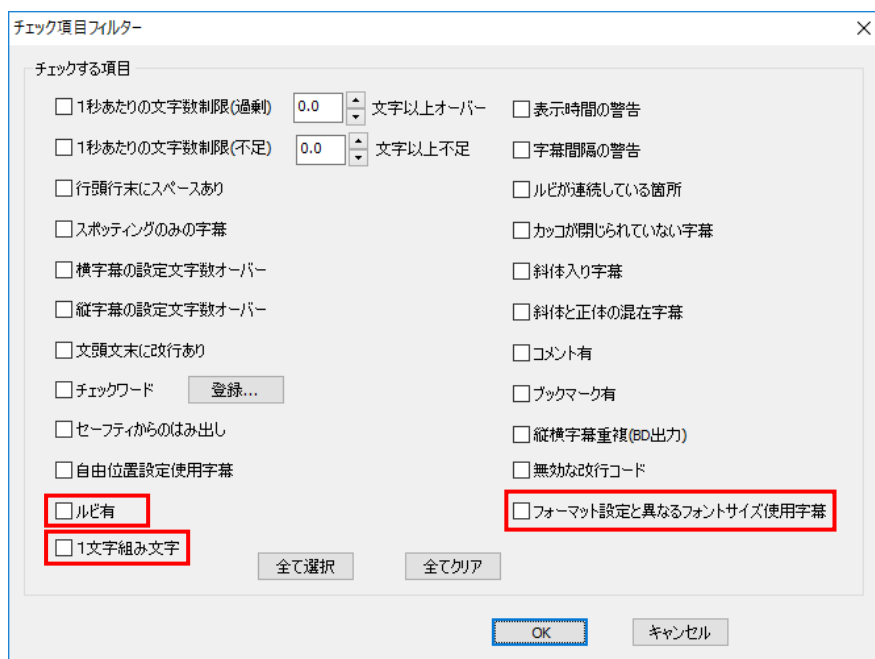
タイムコードの 10 フレームではなくダブリコマを含んで 10 フレーム戻ります。そのため、タイムコード上は 8 フレームだけ戻ります。

※25Fr の場合

1 秒を「1/3」「1/2」で割り切れないため、「1/3」で 9 フレーム、「1/2」で 13 フレーム戻ります。そのため「1/2」秒戻る設定で 2 回押した場合に、ちょうど 1 秒には戻らず 1 秒 1 フレーム戻ります。同様に「1/3」戻る設定で 3 回押した場合には 1 秒 2 フレーム戻ります。

●最終チェック

ー最終チェックの項目を追加しました。



チェックする項目	チェック内容	備考
ルビ有	ルビのある字幕	
1文字組み文字	1文字だけ組文字が設定されている字幕	
フォーマット設定と異なるフォントサイズ使用字幕	デフォルトフォーマットで設定しているフォントサイズと異なるサイズが設定されている字幕	

「ルビ有」の追加により、最終チェック結果表示画面に「ルビ」の項目を追加しました。同一字幕内に複数ルビが存在する場合は間に半角スペースをいれて表示します。

済	トラック	字幕番号 またはTC	ルビ	字幕	チェック項目
<input type="checkbox"/>	A	1	きぎょう	ある企業が開発した	ルビ有
<input type="checkbox"/>	A	2	しんにゅう	スパイの一人 ジュリアも...	ルビ有

≪ 「1文字だけ組文字」のチェックについて ≫

通常、組文字は縦字幕中で2文字以上の文字列を横に表示するためのものですが、誤って1文字だけで組文字属性をつけてしまうことがあります。その場合、見た目は何も変化がないため、気付かずに最終的なファイルを書き出すこととなります。そのまま cap ファイルや itt ファイルなどに書き出すと、本来、組文字属性の不要な1文字に組文字属性が付き、納品先でエラーになってしまうことがあります。

そのため、各ファイルのエクスポート前に本チェック機能をご利用いただき、このようなエラーの防止に役立てていただければと思います。

●Netflix 用データチェック

—Netflix 用データチェックの項目を追加しました。

最終チェックの項目の一部を、Netflix 用データチェック機能でも利用できるように追加しました。これにより、Netflix 納品用データに必要なチェックを「Netflix 用データチェック」だけで行えるようになりました。



画面表示内容	動作	チェック項目
自由位置設定使用字幕	エラー	自由位置が設定されている。
1文字組み文字	エラー	1文字だけ組文字が設定されている字幕。
無効な改行コード	エラー	通常とは異なる改行コードが存在。「文頭文末に改行あり」で検出される通常の改行は検出されません。 修正方法は、全文削除し同一の字幕を入力する。コピー&ペーストは不可。
斜体と正体の混在字幕	警告	一部だけに斜体が設定されている。すべて斜体の場合はチェック対象外。

●iTT エクスポート（ルビ・縦字幕対応） ※有償オプション

ー組み文字の構成チェックで以下のエラーを出力するようにしました。

- ・半角文字以外
- ・英字が混ざっている文字で3文字以上
- ・英字が混ざっていない文字（数字、記号）で4文字以上

ー全ての字幕が斜体（イタリック）で構成されていても、 style に normal のタグを出力するようにしました。

ータイムコードのイン点と同じ字幕も出力するようにしました。

2) 仕様変更

●再生機能

－矢印キー（→←）再生とスペースキー再生において、従来は再生中に↑もしくは↓キーを押すことで再生速度が変わりましたが、本バージョンより再生前に↑もしくは↓キーを押してから再生をすると、再生速度が変わった状態で再生が開始するようになりました。

従来通り再生中に↑もしくは↓キーを押すことで再生速度を変更することも可能です。

●フォーマット検索

－フォーマット検索にて、Enter キーを押した際に、従来のバージョンでは入力可能状態になり改行が入力されることがありましたが、次の該当箇所にジャンプするように変更しました。

●最終チェック

－チェック結果画面にて、結果が赤字で表示されることがありましたが、黒字に統一しました。

なお、Netflix チェックの「エラー」の文字は従来通り赤字で表示されます。

3) 機能修正

●フォーマット検索

－フォーマット検索画面を開き、何も選択せずに Enter キーを押すと検索画面が閉じて開けなくなる問題を修正しました。

●iTT エクスポート（通常、ルビ・縦字幕対応 共通）

－先頭の字幕が 3 行以上の場合に、3 行以上 NG のエラーログが出力されない問題を修正しました。

●iTT エクスポート（ルビ・縦字幕対応） ※有償オプションのみ

－ルビが連続している字幕の場合、iTT が正しく出力されない問題を修正しました。

－ルビと傍点が交互に設定されている字幕の場合、スタイルが正しく出力されない問題を修正しました。

－行末にルビまたは傍点が設定されている場合、ルビのタグが正しく出力されない問題を修正しました。

－言語に英語が選択されていても、組み文字のエラーログが日本語で出力される問題を修正しました。